

橋大言第1-1号  
令和3年4月6日

関係大学長 殿  
関係機関長 殿

一橋大学大学院言語社会研究科長  
尾方 一郎  
(公印省略)

### 教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、このたび本研究科では、下記により教員の公募を行うことになりました。  
つきましては、貴学関係者にご周知いただくとともに、適任者のご推薦についてもお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 職名 准教授、または専任講師
2. 採用人員 1名
3. 勤務形態 常勤（専門業務型裁量労働制を適用する）
  - ・准教授：任期を定めない
  - ・専任講師：テニュアトラック
    - 博士の学位を有する場合5年
    - 博士の学位を有しない場合3年（業務量、雇用経費の状況、勤務成績等により更新する場合がある。ただし、更新は1回に限るものとし、更新後の雇用期間は2年間とする。）
4. 研究分野 社会言語学（東アジアを主たる研究対象地域とする）
5. 担当科目 以下の科目を全体として週6コマ程度担当する。
  - (1) 大学院科目：講義（社会言語学関連科目）、演習
  - (2) 学部科目（全学共通教育科目）：中国語または朝鮮語、共通ゼミナール、専門分野に応じた講義科目など
6. 応募期限 2021年5月28日（金） ※当日消印有効  
新型コロナウイルス流行により到着が遅れる場合があるため、発送後に必ず電子メールでお知らせください。

7. 採用予定日 2022年4月1日

#### 8. 応募資格

- (1) 博士の学位を有するか、あるいはそれに相当する研究実績を有すること。
- (2) 日本語を母語としない場合は、業務遂行に支障のない程度の日本語能力を有すること。
- (3) 大学院において博士論文作成の指導・助言を行う能力を有すること。
- (4) 大学における教育経験を有することが望ましい。
- (5) 英語で書かれた研究業績を有することが望ましい。
- (6) 言語コーパス等のデータ解析ツールを扱えることが望ましい。

#### 9. 提出書類

- (1) 履歴書 (記名押印又は署名し、連絡先を明記すること)
- (2) 研究業績一覧表 (主要な研究業績3点に印を付すこと)
- (3) 最終学歴証明書 (学位が記載されたもの、コピー可)
- (4) 主要な研究業績3点 各1部 (コピー可)
- (5) 提出する主要業績3点の要旨 (A4用紙1頁に氏名を記入の上、日本語で各200~400字程度でまとめる)  
※選考の過程で業績の追加提出を求める場合があります。

#### 10. 提出方法

封筒の表に「教員公募書類在中」と朱書し、簡易書留(重量制限を超える場合はゆうパックや宅配便も可)にて下記に郵送すること。日本国外から応募する場合は、EMS、FedEx、DHLなど配達確認が可能な方法で送付してください。

郵送による応募が難しい事情がある場合は、予めゆとりをもって(少なくとも提出予定日の2週間前までに)事前に問い合わせ先にメールにて連絡してください。

〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院言語社会研究科長 宛

提出された書類は原則として返却しません。返却を希望する場合は、その旨を明記し、切手貼付済み返却用封筒、または宅配便宛名ラベル(着払い用)を同封してください。

#### 11. 問い合わせ先

E-mail : lan-mgr@ad.hit-u.ac.jp

URL : <http://gensha.hit-u.ac.jp/index.html> ※公募に関する情報を提供しています。

メールで問い合わせの場合、メールタイトルを「公募に関する問い合わせ」としてください。電話・ファックスでの問い合わせには応じられません。また選考結果についての問い合わせにも応じられません。

#### 12. 備考

選考過程で面接を行うことがあります。面接を行う場合、交通費、宿泊費等の支給はいたしませんので、あらかじめご了承ください。面接は対面を原則としますが、オンラインで実施する場合があります。

履歴書等、個人情報に関わる書類は審査終了次第、廃棄いたします。

一橋大学大学院言語社会研究科は、教育、研究の場における男女共同参画社会の形成に重きをおいており、この理念に基づいて採用人事を行います。

文保第445号

令和3年4月1日

関係各位

白山市観光文化スポーツ部  
文化財保護課長 徳井 孝一

令和3年度白山市会計年度任用職員  
(埋蔵文化財専門職員)の募集について(依頼)

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本市の文化財行政に格別のご理解とご支援をたまわり、誠にありがとうございます。  
ます。

さて本市では、会計年度任用職員(埋蔵文化財専門職員)を同封の案内のとおり募集することといたしました。

つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、関係者ならびに関係機関へご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

(事務担当)

白山市観光文化スポーツ部文化財保護課

〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地

TEL 076(274)9579 / FAX 076(274)9546

## 白山市埋蔵文化財専門職員（会計年度任用職員）募集案内

### 1 職種

埋蔵文化財専門職員（会計年度任用職員）

### 2 募集人員

1名

### 3 職務内容

- (1) 埋蔵文化財等に関する開発事業との調整に係る補助事務に関すること
- (2) 試掘調査及び発掘調査に関すること
- (3) その他文化財の保護事務に関すること

### 4 任用期間

任用の日から令和4年3月31日まで

※人事評価の結果を考慮の上、翌年度に再度任用されることがあります。

### 5 勤務場所

白山市役所観光文化スポーツ部文化財保護課

白山市埋蔵文化財センター及び白山市が実施する市内の発掘調査現場

### 6 勤務条件

#### (1) 勤務時間等

勤務時間：午前8時30分～午後4時30分（1日7時間）

ただし、始業及び終業時刻を変更する場合があります。

休憩時間：60分（正午～午後1時）

休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）

休暇：年次有給休暇、夏期休暇、忌引休暇等

#### (2) 給与

時間額1,340円（月額168,000～206,000円程度）

その他、期末手当、通勤手当、時間外勤務手当、休日勤務手当を白山市の規定により支給します。

#### (3) 社会保険

健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険が適用されます。

### 7 応募資格

次の各号のすべてに該当する者

- (1) 学校教育法に定める大学（短期大学を除く）若しくは大学院で、考古学の専門課程を修め卒業した人又は令和4年3月までに卒業若しくは終了見込みの人
- (2) 普通自動車運転免許を取得している者

(3) 次のいずれにも該当しない者

- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者

8 応募手続き

(1) 提出書類

- ① 白山市埋蔵文化財専門職員（会計年度任用職員）選考申込書  
（別紙様式1）
- ② 発掘調査履歴書（別紙様式2）
- ③ 発掘調査報告書等執筆履歴書（別紙様式3）  
※提出された書類は返却いたしません。

(2) 提出方法

提出書類を入れた封筒を提出先へ持参するか郵送して下さい。

※ 封筒の表に「埋蔵文化財専門職員選考申込書」と朱書きしてください。

(3) 提出先

白山市観光文化スポーツ部文化財保護課

〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地

(4) 受付期間

令和3年3月22日（月）～

9 選考及び合否について

(1) 第一次選考

提出書類による選考を行います。

(2) 第二次選考

個別面接による選考を行います。

詳細については、第一次選考合格者の方へ通知します。なお、普通自動車運転免許証（第一種）等、資格を証するものを面接時に提示していただきます。

(2) 合否通知

第一次選考、第二次選考とも郵送により応募者全員に通知します。

10 問い合わせ先等

白山市観光文化スポーツ部文化財保護課

電話：076-274-9579

〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地

11 その他

提出書類及び選考時に取得した個人情報、採用事務以外の目的には、一切使用しません。

(別紙様式1)

令和3年度白山市埋蔵文化財専門職員(会計年度任用職員)選考申込書

令和 年 月 日現在

ふりがな 氏名	生年月日 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日	年齢 満 歳	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	写 真  ○写真は縦約4.5cm×横約3.5cmで、 6ヶ月以内に撮影した無帽、 上半身のものをはってください。  ○写真の裏面に氏名、生年月日 を記入の上、はってください。		
ふりがな 現住所〒		(電話番号) 自宅 携帯				
ふりがな 連絡先〒	(現住所以外に連絡先がある場合は必ず記入してください)	(電話番号)				
学校名 (高等学校以後の学歴について記入してください)		入学年月	卒業等年月		区分	
学 歴	最終(現在)	年 月 ~	年 月	( <input type="checkbox"/> 卒業・ <input type="checkbox"/> 卒業見込・ <input type="checkbox"/> 中退)		
	その前	年 月 ~	年 月	( <input type="checkbox"/> 卒業・ <input type="checkbox"/> 中退)		
	その前	年 月 ~	年 月	( <input type="checkbox"/> 卒業・ <input type="checkbox"/> 中退)		
	その前	年 月 ~	年 月	( <input type="checkbox"/> 卒業・ <input type="checkbox"/> 中退)		
職 歴	最近のものから、勤務先及び担当業務を記入してください(学校卒業から現在まで全て記入すること)。無職の場合は「なし」と記載してください。現在就業中の場合は、必ず退職予定年月を記入してください。		在職期間		就労の形態	
	(退職予定 年 月)	(該当する項目を○で囲んでください。) 1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	(現 在)	(該当する項目を○で囲んでください。) ・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	
		1 官公庁 2 民間会社 3 在宅 4 その他	年 月 ~	年 月	・正規 ・非正規(勤務時間 時間/週)	

(注) 年齢は、令和3年4月1日現在で記入すること。

資格免許	資格免許	取得又は取得見込年月
	1 <input type="checkbox"/> 普通自動車運転免許 (AT限定を含む)	年 月 ( <input type="checkbox"/> 取得・ <input type="checkbox"/> 取得見込 )
	2 <input type="checkbox"/> 情報処理関係自由記載 ( )	年 月 ( <input type="checkbox"/> 取得・ <input type="checkbox"/> 取得見込 )
	3 <input type="checkbox"/> 情報処理関係自由記載 ( )	年 月 ( <input type="checkbox"/> 取得・ <input type="checkbox"/> 取得見込 )
	4 <input type="checkbox"/> 自由記載 ( )	年 月 ( <input type="checkbox"/> 取得・ <input type="checkbox"/> 取得見込 )
	5 <input type="checkbox"/> 自由記載 ( )	年 月 ( <input type="checkbox"/> 取得・ <input type="checkbox"/> 取得見込 )
志望動機 自己PR		
	<p>私は、地方公務員法第16条各号のいずれにも該当していません。  (地方公務員法第16条各号に該当する者)</p> <p>1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者  2 白山市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者  3 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者</p> <p>また、この申込書に記載したすべての事項について相違ありません。</p> <p>上記の内容に間違いはありませんか。  <input type="checkbox"/>はい  <input type="checkbox"/>いいえ</p> <p style="text-align: right;">署名  ※略字は用いず、戸籍上の氏名で署名してください</p>	

(別紙様式2)

## 発掘調査履歴書

氏名	
----	--

発掘調査 従事期間 ※(注1)	発掘調査 機関名 ※(注2)	遺跡名称	左記遺跡が所在する 都道府縣市町村名	発掘調査時の 職名 ※(注3)

記入欄が足りない場合は適宜追加すること。

### ※記入上の注意

(注1) R2.6～R2.12 など、従事年月がわかるように記入すること。

(注2) ○○大学○○学部考古学研究室、(公財)○○県埋蔵文化財センターなど発掘調査主体者の名称を詳細に記入すること。

(注3) 主事、技師、調査員、調査補助員等を記入すること。



(別紙様式3)

## 発掘調査報告書等執筆履歴書

氏名	
----	--

発行年月 ※(注1)	発行機関名 又は掲載書名 ※(注2)	報告書名 又は論文名	執筆部分・共著等 ※(注3)	執筆時の職名 ※(注4)

記入欄が足りない場合は適宜追加すること。該当がない場合は、その旨明記して提出すること。

### ※記入上の注意

- (注1) H31.3 など、発行年月がわかるように記入すること。
- (注2) 発掘調査報告書の場合は、(公財)〇〇県埋蔵文化財センターなど、報告書に記載された発行者の名称を記入すること。論文の場合は掲載書名を記入すること。
- (注3) 報告書の場合、例えば、「第〇章 遺物、〇頁～〇頁」等、執筆した部分を記入すること。論文等で共著の場合はその旨明記すること。
- (注4) 主事、技師、調査員、調査補助員等を記入すること。